

江府町
地域おこし協力隊
通信

今月号は9名の江府町地域おこし協力隊員のうち、5名の隊員の活動を紹介します。本格的な冬が到来し、はじめての江府町での冬の生活にも挑戦中。気になるところ、ぜひご覧ください。

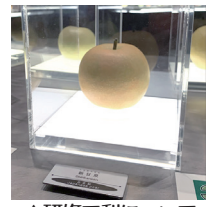
今月号のテーマ
「新たな年を迎えて」

新甘泉（梨）マネージャー（活動内容：新甘泉の栽培技術の習得、梨園の管理など）



ふくしま すくる
福島 優

この原稿が掲載されるのは2022年でしょうか、あけましておめでとうございます。梨の収穫、稲刈り、そば刈りと慌ただしく2021年後半が過ぎて、気付けば年末。梨園では片付けと冬支度、そして、来年に向けての作業を行っています。雪の積もらない土地から来た身としては、これからの寒さと積雪に戦々恐々ですが、冬を乗り切って2022年も頑張りたいと思います。



▲研修で梨について学びました

奥大山ブランド推進コーディネーター（活動内容：奥大山ブランド商品の発掘、開発支援など）



やまだ あさひ
山田 朝陽

奥大山ブランドの送料無料キャンペーンの利用者も着実に増えていき、徐々にですが奥大山ブランドの認知を得ている気がします。また、自分が主体で動くことや大きな会議で様々な人と話すことなど、ちょっとした些細な経験でもとても充実しています。来年はさらに奥大山ブランドとして何か大きな実績を得たいです。



▲奥大山ブランドのホームページも立ち上げました

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務など）



あんどう のぞみ
安藤 希

最近はおはなし会の準備で初めてペープサート（紙の人形劇）の企画・作成、ぬいぐるみお泊り会といったイベントの実施、そして研修会への参加と慌ただしい日々を送っていました。これらの経験と知識を自己の学びとし、今後の自分の成長に役立て、企画する上での参考にしたいです。



▲ぬいぐるみお泊り会の様子

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務など）



あおやぎ ひろと
青柳 仁人

司書資格のテキストを参考に、中学校図書館の本棚を並び替えています。なかには背ラベル（写真）の文字が消えたり、コンピュータのデータと異なる場合があります。小さな図書館ですが、7,000冊を超える蔵書数です。異なるデータの背ラベルの本があると発見するのが困難になるので、その都度張り替えています。



▲本の背ラベル

ジビエ活用コーディネーター（活動内容：獣肉の解体処理技術の継承、商品開発など）



みむら あすみ
三村 明日海

江府町もすっかり冬になりました。12月は直販会があり、多くの地元の方にお買い上げいただきました。準備として300パックを1日で生産するのは大変でしたが、地美恵のお肉を求める人がそれだけいるのかと思うと、解体処理や衛生管理への意欲が一層高まりました。今後も町内外を問わず、皆さまに安全で美味しいジビエを提供していきたいです。



▲準備したジビエ肉